

人生のどの一瞬を

切り裂いても悔いのない

そんな人生を歩いてみたい

社会時評エッセイスト

藤誠志

選

願望は自ら実現する ●二〇〇三年七月

正を以て合い 奇を以て勝つ ●二〇〇三年八月

発想は 移動距離に 比例する ●二〇〇三年九月

能ある鷹は 爪を出せ ●二〇〇三年十月

仕事を遊びに 遊びを仕事に ●二〇〇三年十一月

成功の衆に出ずる 所以の者は先知なり ●二〇〇三年十二月

たった一度の人生 人間二百年 生きた人はいない ●二〇〇四年一月

出来ない約束はしない した約束は守る ●二〇〇四年二月

天道我にあらば 百万人と雖も 我、行かん ●二〇〇四年三月

現状を肯定 持てる武器は全て使い 人生を勝ち取れ ●二〇〇四年四月

若さは武器 若さの中に無限の可能性がある ●二〇〇四年五月

勝兵は先ず勝ちて 而る後に戦を求む ●二〇〇四年六月

勝ち取った物だけが残る 与えられた物は いつか奪われる ●二〇〇四年七月

アップルタウンのバックナンバーをご購入希望の方は、アップルタウン編集局(TEL 03 5570 2111)へご連絡ください。なお、数に限りがございますので品切れの際はご容赦ください。

人生のどの一瞬を 切り裂いても悔いのない そんな人生を歩いてみたい



Patriotic Essayist
藤 誠志
Seiji Fuji

小学生時代より読み続けた新聞による知識を、世界64カ国にも及ぶ諸国の遊学と経験で検証し、あらゆる国の文化、慣習を身に付ける。キューバのカストロ首相との鼎談をはじめ、李登輝 前台湾総統、金泳三元 韓国大統領、ホセ・デ・ベネシア フィリピン下院議長兼与党共同総裁や森前内閣総理大臣など、これまで訪れた国々に多数の交友関係を築き、世界の政治・経済・軍事の情報をいち早くキャッチするとともに、歴史や文化、建築物、デザインなどに深い関心を寄せる。社会時評エッセイスト、CFプロデューサー、コピーライター、プランナー、デザイナーとして活躍するほか、射撃、テニス、スキーとともにモータースポーツをこよなく愛し、レース経験を持つ大のモーターファンで、オーストラリアFIA ワールドラリーにプライベートチームをエントリーさせ、Nクラス総合世界第3位に輝く実績を持つ。